

少柔協「少年柔道教室」実施報告書

宮城県会場



公益財団法人 全日本柔道連盟

All Japan Judo Federation

【実施概要】

【復興支援】

少柔協「少年柔道教室」概要

講師プロフィール

目的

「柔道は楽しい!」。「柔道は人間教育」。地域活性化、社会貢献にもつながる子供たちに夢と希望をあたえる柔道でありたいと、全日本柔道連盟（略称・全柔連またはAJJF）は、「全国少年柔道協議会」（略称・少柔協）を設立しました。子供たちのあこがれの選手たちがやってくる「少年柔道教室」（主催：各都道府県柔道連盟・協会、後援：公益財団法人全日本柔道連盟）。少年柔道教室の開催などを通して、子供たちの眼の輝きが変わり、心もからだもぐんぐん伸びるようなお手伝いをするのが、少年柔道の普及・振興担当の少柔協です。柔道が初めての子供たちも歓迎する少年柔道教室。「子供たちの笑顔が見える!」。

主催

宮城県柔道連盟

後援

公益財団法人 全日本柔道連盟

主管

宮城県柔道少年団

期日

平成 27 年 12 月 6 日（日）

会場

女川町総合体育館
〒986-2261 宮城県牡鹿郡女川町女川浜字大原 190

参加対象者

未就学児・小学生とその父兄、指導者（柔道経験の有無を問わない）

参加費

無料

申込方法

事前の申込、当日に柔道教室会場でも参加を受け付けます。

日程

13:00 受付開始
13:30~13:45 開校式
13:45~14:15 講話（お話）
14:15~16:15 実技指導
準備運動の大切さ
柔道の基本（歩き方、くずし、体さばき、受け身）
16:15~16:25 写真撮影・サイン色紙配布・記念品贈呈
16:30 閉会



トップクラスに挑戦!



楽しいイベント!



トップクラス直伝の練習!

*柔道教室内で全日本柔道連盟・報道機関等によって撮影された写真・映像が、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。予めご了承ください。

むらた まさお
村田 正夫



●所属 大阪成蹊大学 教授
●出身 愛知県
●出身校 東海大相模高校、東海大学、佛教大学大学院

主な戦歴

- 1985年 全日本学生柔道体重別選手権大会 86kg級 優勝
- 1986年 全日本選抜柔道体重別選手権大会 86kg級 第2位
全日本学生柔道体重別選手権大会 86kg級 優勝
豊納治五郎杯国際柔道大会 86kg級 銅メダル
正力杯国際学生柔道大会 86kg級 優勝
- 1987年 ハンガリー国際柔道大会 86kg級 優勝
全日本選抜柔道体重別選手権大会 86kg級 優勝
世界柔道選手権大会（西ドイツ・エッセン） 86kg級 銅メダル
講道館杯全日本体重別柔道選手権大会 86kg級 優勝
- 1989年 全日本実業柔道個人選手権大会 86kg級 優勝
- 1990年

くさかべ せえ
日下部 基栄



●所属 福岡大学女子柔道部監督
●出身 福岡県
●出身校 福岡工業大付属高校、純真女子短大

主な戦歴

- 1998年 全日本選抜柔道体重別選手権大会 優勝
- 2000年 全日本選抜柔道体重別選手権大会 優勝
アジア選手権大会 優勝
シドニーオリンピック 57kg級 銅メダル
- 2001年 全日本選抜柔道体重別選手権大会 優勝
ミュンヘン世界選手権大会 57kg級 銅メダル
- 2002年 全日本選抜柔道体重別選手権大会 優勝
- 2003年 アジア選手権大会 優勝



【実施概要】

- 日時 2015年12月6日(日) 13:30~16:30
- 会場 女川町総合体育館
- プログラム発行部数 1,000部
- 参加者
 - ・小学生 約140名(うち未経験者10名)
 - ・柔道指導者 40名
 - ・保護者 80名



少年柔道協議会

少年柔道教室

日時 平成27年12月6日(日)
会場 女川町総合体育館

主催 宮城県柔道連盟
後援 全日本柔道連盟
特別後援
日本郵船株式会社
三菱東京UFJ銀行

【実施風景】



青少年の健全育成のため、
柔道を通じた活動を展開して参ります。

引き続き宜しくお願い申し上げます。

